

MICEの意義～国際MICE開催による経済波及効果～

平成29年度「MICEの経済波及効果算出等事業」
調査結果概要

国際MICE開催による経済波及効果

(平成28年開催分)

【国際MICE全体の総消費額】

約5,384億円

【直接効果】
約4,865億円

【間接効果】
約5,724億円

【経済波及効果】
約1兆590億円

【雇用創出効果】
約96,000人

【税収効果】
約820億円

外国人参加者1人当たりの総消費額

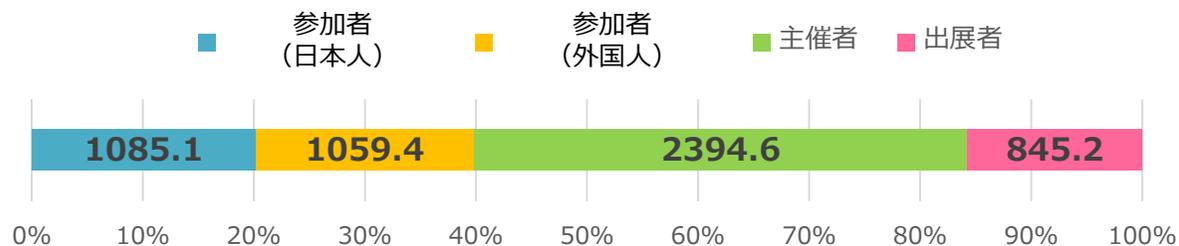
※参加者・主催者・出展者の総消費額を1人当りに換算

催事	単価 ※国際線航空券代等を含む
企業会議 (M)	325,069円
報奨・研修旅行 (I)	319,722円
国際会議 (C)	373,288円
展示会 (Ex)	274,893円
平均	336,760円

国際MICE全体の総消費額の内訳

(単位：億円)

※国際線航空券代等を含む



国際MICE全体による経済波及効果の内訳

(単位：億円)

※国内産業への波及効果 (外資系航空会社の国際線航空券代や輸入分は除く)



【本調査における国際MICEの基準】

催事	本調査における国際MICEの基準
企業会議 (M)	・参加者数10名以上 (海外からの外国人参加者含む) ・4時間以上の開催 ・外部の施設を利用
報奨・研修旅行 (I)	・参加者数10名以上 (基本的に全員外国人) ・4時間以上の開催 ・外部の施設を利用/訪問 ・海外発日本着の催事
国際会議 (C)	日本政府観光局 (JNTO) の基準 (参加者総数50名以上、日本を含む3ヶ国以上が参加、1日以上開催期間) を満たした国際会議。
展示会 (Ex)	日本展示会認証協議会 (JCEE) による国際展示会の認証を取得している展示会。また、認証を取得していないが同様の基準 (海外来場者数5%以上または海外出展者数10%以上) を満たした展示会も対象。